

儀礼用さじ 〈ツアツアル〉

D0117

ウランバートル/モンゴル

モンゴル—草原のかおりをたのしむ

参照資料

『草原の遊牧文明』

p.87

季刊民族学

No.85 p.72



цацал

家畜の乳を天地の神々に捧げるために使われる道具です。遠くへ旅立つ人の無事を祈ったりする時に使われます。ツアツアルには9つのくぼみがあり、ここに乳を入れて旅立つ人の背中を見送りながら天に向かって振りかけます。ちなみに、「9」という数はモンゴルに古くからあるシャマニズムで重視されている数字です。

(〔参考文献〕 小長谷有紀 1996 『モンゴル草原の生活世界』 朝日新聞社)